

都立第四商業高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	・正確に「読むこと」の指導の充実 ・適切に「書くこと」「話すこと・聞くこと」の指導の充実	・指導事項や進捗について随時確認し合い連携する。 ・社会生活を営む上で必要な知識、読解力、コミュニケーション能力の確実な習得のための教材を計画的に実施する。	・多様な表現活動や意見共有を様々な方法で行うことで、対象を客観視する言語活動を行う。 ・單元ごとにグループ学習を適宜取り入れ、自身の思考をアウトプットする機会を設ける。
地歴・公民	・資料活用 の技能を身に付けさせる指導の充実	・新聞、統計、地図等の諸資料から学習上の課題解決に必つながる情報を読み取る活動を行う。 ・課題解決の過程において、まとめた情報を発表する活動を取り入れた授業を実施。	・グループ学習で課題解決の過程について振り返る活動を通して、自らの学習を調整しようとする側面を評価する授業の実施。
数学	・基礎学力の定着 ・数学的な考え方を働かせた数学的活動	・学習動画やPCを利用した課題を使い基礎学力の充実を図る ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を取り入れた授業を実施	・問題解決の過程を振り返ることにより、正解への近道や間違えの指摘等を集団や個の学びを通じて、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	科学的な思考力を育む活動の充実	・実験の実施回数、種類を充実させる ・対話的活動により生徒間での学習を深める	・実験の計画、予想、考察を生徒に行わせる ・探究的な活動での学習内容をクラス内で発表させる
保健体育	・健康の保持増進と体力の増強の充実 ・運動技能の向上、課題解決を目指す指導の充実	・体力テストの結果を踏まえ、自己の体力の振り返りを実施 ・課題解決の過程において、生徒自らが考察し活動する授業の取り組みを実践	・健康についてディスカッションを取り入れ互いに考察する発展的な授業の実践 ・生徒自らが問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする授業の実施
芸術	各芸術科目の基礎力の定着と積極的な課題に対する活動の充実、生涯に亘る芸術への興味関心を深める	・各芸術科目における基礎知識を十分に生かし、作品制作や課題への積極的な取り組みを重視する ・それぞれの分野における知識を十分に生かし、作品制作のための探求を常に行う ・実習科目であることを十分に活かした授業を実施する	・日々の生活や歴史からさまざまなアイデアを考えられるように学びを高める ・それぞれの科目から作品や課題を用いたコミュニケーション能力を高める ・社会や歴史の変化を考えその先にある事象を知るという視点で授業に取り組む
英語	「インプット」と「アウトプット」の指導の充実	・洋書多読の実践 ・帯活動として英字新聞を活用したNIEを実施 ・帯活動として授業開始直後に1分間スピーキング活動を実施 ・各科目で学期に1回以上プレゼンテーション等のパフォーマンステストを実施	・全商スピーチコンテスト、EBPCへの参加 ・TGGへの参加 ・スマホ端末を活用したオンラインスピーキングテストの実施 ・洋書を使用した授業内ビブリオバトルの実施 ・短期語学留学を促進するための体制整備
家庭	「生活を創造する力(生活マネジメント力)」を育成する指導の充実	・アクティブラーニングを通じて、主体的で対話的な深い学びを重視した授業を実施する。 ・実習や体験活動の内容を見直し、より充実したものにする。	・相互授業参観を行い、評価方法も含めた指導の充実を図る。
商業	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。